

GROUNDSCAPE DESIGN

youth

つくる

と

つながる

ミニ・シンポジウム

「つくとつながる」

- 空き家活用からのまちづくり -

縮退の時代においては無闇に「つくる」のではなく「つながらり」を修復する、あるいは再構築することは極めて重要なことであり、そのようなソフト面から取り組む事例が多く紹介されるようになってきました。一方で設計を志すものとして「つくる」という行為が生み出す価値を信じた側面もあります。今回は空き家の再生という「つくる」とも「つぐらない」ともいえる活動からまちの再生に取り組む建築家の方々とともに「つくる」ことの意味について考えたいと思います。

●6/1(日)16時-18時(開場 15:45)

●東京大学工学部1号館15号教室

●入場無料・申し込み不要



片岡八重子氏(建築家・NPO法人
尾道空き家再生プロジェクト理事)

1974 千葉県生まれ
2003 東京理科大学工学部Ⅱ部
建築学科卒業(大月敏雄研究室)
2003-2007 岡村泰之建築設計事務所
2008 株式会社コロロエ設立
2009 NPO法人尾道空き家再生
プロジェクト理事

尾
道
市



渡辺敏男氏(建築家・
盛岡まち並み研究会事務局長)

1951 東京都杉並区方南町生まれ
1973 武蔵野美術大学造形学部建築学科卒業
1973 井上工業(株)設計部
1976 駒田知彦総合計画事務所
1980 〈盛岡〉設計同人設立
1990 ~ 岩手大学芸術文化課程非常勤講師
2003 ~ 盛岡まち並み塾 事務局長

盛
岡
市